

1. 総合型選抜・学校推薦型選抜

- 学部学科：人間社会学部 / 健康管理学部

- 科目名：総合問題

- **英語：**これまで学習した基礎的な学力と最低限の語彙と読解力を総合的に評価する。

文法問題

・英文センテンスのなかで、文法・語法の観点から誤りのある箇所を選択する設問により、文法・語法の知識を試す問題である。

・英文センテンスの空欄に、適切な語や表現を選択して補充する設問により、文法・語法の知識を試す問題である。

対話文

・示された日常的対話のなかで使用されているイディオムの意味を選択する設問により、対話の文脈を理解する力とイディオムの知識を試す問題である。

- **日本語：**多くの人が当たり前のように用いている日本語ですが、時折、本来の意味とは異なる意味を表すものとして誤って用いられていたり、同音異義語などにおいて思い違いが修正されないまま用いられたりしている場合があります。そのため、本問題では、日本語の基礎的な能力を身に付けているかどうかを確認することを目的とし、主に、言語知識の領域を出題しています。具体的には、文字・語彙(漢字読み・表記・語形成・言い換え・用法等)、文法についての基礎的な知識の理解を問う問題で構成されています。
- **理科(健康管理学部)：**高等学校で学習する主要科目の基礎的な学力と論理的思考力、判断力、表現力を総合的に評価する。特に、栄養学の学習基盤となる理科分野に重点を置いて出題している。

2. 一般選抜

- 学部学科：人間社会学部 / 健康管理学部

- 科目名：

- **外国語(英語コミュニケーションⅠ,Ⅱ, 論理・表現Ⅰ)：**本学は、「国際」を冠する大学であり、外国語の授業では、実践的なコミュニケーション力を重視した教育を展開しています。そのため、外国語(「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「論理・表現Ⅰ」)の試験では、本学に入学後、外国語による実践的なコミュニケーションを学ぶために必要な基礎力が備わっているかを確認することを意図して問題が作成されています。

- **数学（数学Ⅰ，数学A）：**「数学Ⅰ」は中学校段階で学んだ基本的な内容を発展させた概念や公式を、より確実に理解しているかを問うもの。
「数学A」は確率や図形の性質及び数の基本的な性質について、数学的に考察できるかを問うもの。
- **国語（現代の国語，言語文化）：**現代文の読解を通じて、筆者の主張や文章全体の構成を理解する力を評価する。また、語彙や漢字、慣用句などの基礎的な知識を測る。
- **地理歴史・公民：**（歴史総合，世界史探究）高等学校の各科目における基礎的な知識を正確に理解しているかを評価する。また、資料や問題文を読み解き、論理的に思考し、適切に解答する力を測る。
- **公共、政治・経済：**高等学校の各科目における基礎的な知識を正確に理解しているかを評価する。また、資料や問題文を読み解き、論理的に思考し、適切に解答する力を測る。
- **地理総合・地理探究**
高等学校の「地理総合」「地理探究」の基礎的な知識が正確に身に付いているかを測定する。また、地図・統計グラフ・写真の表現や問題文を読み解き、論理的に思考して適切に解答する力を測る。
- **理科：**
化学基礎：化学基礎では、物質や反応の基本原理を通して、栄養・生体機能を科学的に理解する力を評価する。知識を暗記するだけでなく、現象を論理的・数量的に考察できる力を測る。
生物基礎：高等学校で学習する生物学における基礎的な知識を正確に理解しているかを評価する。また、文章や図表の読解力及び論理的思考力を測る。
- **思考力・判断力・表現力等を評価する記述式問題（小論文）：**与えられた文章や課題に対して、自分の考えを論理的に構成し、説得力のある文章で表現する能力を評価する。

3. 3年次編入試験

- **学部学科：**健康栄養学部

- **科目名：**筆記試験問題

- **出題意図：**長崎国際大学健康管理学部の3年次編入学後の学修は、これまでに修得した「栄養学を学ぶための基礎力」および「栄養学の基礎力」を踏まえ、次の段階である「栄養学の実践力」および「管理栄養士としての総合力」の養成へと進んでいきます。本学部の3年次編入学試験では、その基盤となる基礎的な学修内容を十分に身につけているかを確認することを目的としています。試験は、『栄養士養成施設のカリキュラム』に基づき、「社会生活と健康」「人体の構造と機能」「食品と衛生」「栄養の指導」「給食の運営」からの択一式問題および「栄養と健康」からの記述式問題によって構成されています。択一式

問題では、各分野における基本的な知識の定着度を測ることをねらいとしており、管理栄養士としての専門教育に入る前段階としてふさわしい内容としています。一方、記述式問題では、「栄養と健康」の分野、とくに栄養学や臨床栄養学概論に関する理解力・表現力を問うことで、知識の応用力や思考力の基礎を評価します。

1. 学校推薦型選抜・総合型選抜

- 学部学科：薬学部 薬学科

- 科目名：

- **数学（数学Ⅰ，Ⅱ，数学A,B）**：高等学校で学習する数学の基礎的な知識を正確に理解しているかを評価する。また、記述式問題においては、基本的な計算力や論理的に思考し、問題を解決する能力を測る。
 - **理科（化学基礎, 化学, 生物基礎, 生物）**：薬学を学ぶ上で不可欠な知識に加え、問題文・図・グラフから問われている内容を正確に読み取り、必要な概念や法則を用いて解答を導き出す力を評価する。
-

2. 一般選抜・総合型選抜

- 学部学科：薬学部 薬学科

- 科目名：

- 外国語（英語コミュニケーションⅠ，Ⅱ，論理・表現Ⅰ）**：本学は、「国際」を冠する大学であり、外国語の授業では、実践的なコミュニケーション力を重視した教育を展開しています。そのため、外国語（「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「論理・表現Ⅰ」）の試験では、本学に入学後、外国語による実践的なコミュニケーションを学ぶために必要な基礎力が備わっていることを確認することを意図して問題が作成されています。**数学（数学Ⅰ，Ⅱ，数学A,B）**：出題範囲の各分野から広く問題を作成し、高等学校で学習する数学の基礎的な知識を正確に理解しているかを評価する。また、記述式問題においては、論理的に思考した過程を表現させることによって、問題を解決する能力を測る。
- **理科（化学基礎, 化学, 生物基礎, 生物, 物理基礎, 物理）**：薬学を学ぶ上で不可欠な知識に加え、問題文・図・グラフから問われている内容を正確に読み取り、必要な概念や法則を用いて解答を導き出す力を評価する。
 - **思考力・判断力・表現力等を評価する記述式問題（小論文）**：与えられた課題や文章について、自分の考えを論理的に構成し、明確に記述する能力を評価する。